

# 研修報告

姫路で人生会議を広めようプロジェクト シリーズ

## 「第2回 姫路の人生会議」

～もしもの時のために人生会議を始めよう～

2020.12.5 (土) 14:00～16:00

オンラインでの開催となりました

### 第1部：講演「コミュニケーションのポイント」

～ACP「人生会議」は会議室で起きてるんじゃない！

現場で起きてるんだ！～

講演者

兵庫県立姫路循環器病センター

地域医療連携課 慢性心不全看護認定看護師

田中 奈緒子 氏

ACP「人生会議」は現場で起きてるんだ！

①支援している目の前の方にサプライズクエスチョン！

②相手に純粋な関心を持つことが信頼関係を築く基礎となる。言語・非言語コミュニケーションを意識しよう。

③その方が何を大切に、どう生きてきたかを知り、今後の治療・療養について一緒に考えよう。

④療養する場が変化しても、関わるスタッフが協働し意思決定を支援しよう！

どんな職種でもできることなんです！

普段の会話の中からその人を知り、関わりましょう。

### 第2部：グループワーク

テーマ1.「意思決定支援の場面で、

困っていることはどんなことですか？」

テーマ2.「3つの課題の解決策について、

みなさん そんな時どうしてますか？」

(各グループファシリテーター)

兵庫県立姫路循環器病センター：田中 奈緒子 姫路医療センター：吉村 純彦

国部医院：國部 伸也 姫路聖マリア病院：高橋 正裕 姫路聖マリア病院：内野 奈美子

### 参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・自分の本音を言ってもらえるような関わりを持つことや人生会議を行うタイミングが今後の自分の課題だと思う。
- ・コミュニケーション力をつけ、医師との連携に対する苦手意識をなくすことが今後の自分の課題だと思う。
- ・「人生会議」と構えなくても、普段の会話の中でキャッチできるものもあると思う。それを逃さないようにしていく必要がある。
- ・初めてのオンライン研修でのグループワークがとても楽しかったです。
- ・早く参加者と顔を合わせてディスカッションをしたいです。
- ・相互的な意見交換については、やはりズームは所詮ズーム。(コロナ感染)収束、安定が図られ、顔を見て話せる日が、一日でも早く来ますことを。
- ・他の参加者の方々と貴重な時間を共有できたことを感謝します。ありがとうございました。

多数のご意見ありがとうございました。